

国民の怒りで 岸田 首相 退陣 自民党総裁選 看板かえても 政治は変わりません

今こそ チェンジ！！ 新しい政治へ！！

希望を
あなたと共に



ストップ！！
裏金政治

希望ひらく プランが ここ（日本共産党）に！！

裏金に無反省、物価高に無策、軍事費は2倍、9条改憲ゴリ押し、ジェンダー不平等・・・。自民党政治はどん詰まりです。財界・大企業とアメリカの顔色ばかりみて、国民不在だからです。日本共産党は行き詰まった大もとから立て直す下記のプランを提言しています。

「政策」の 検索は、ここをクリック ↓

経済再生
プラン

東アジア
平和提言

気候危機打開
2030戦略

ジェンダー平等
政策

日本 共産党

日本共産党 政策



<https://www.jcp.or.jp/web-policy/>

9月議会報告



9月議会は、9月2日から9月19日まで開かれました。今議会の主要テーマは「令和5年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書認定」、「一般会計補正予算」議案などの議案審議でした。決算審査では様々な意見が出されましたが、議会として町に提出する「令和7年度予算要望書」に意見を盛り込むこととし、賛成多数で認定しました。また、「一般会計補正予算」議案、「池田町義務教育のあり方検討委員会設置」議案、「池田町犯罪被害者等支援条例の制定」議案などの全提出議案は全議員の賛成で可決しました。更に、議会発議の「信州池田 地酒・地ワイン・ソフトドリンクで乾杯条例の制定」・「県道上生坂信濃松川停車場線のトンネル整備を求める決議」も全議員の賛成で可決しました。可決された主な議案及び採択された請願・陳情の内容と共産党議員の対応は次の通りです。

◎「池田町義務教育のあり方検討委員会」の設置及び委員報酬議案

＜審議結果＞全議員の賛成で可決。

＜目的＞少子化が進むなか、将来を展望した町小中学校のあり方を総合的に検討する。

＜委員会構成・進め方＞保小中のPTA会長、学識経験者、公募3人を含む20人で構成。委員会は6年度に3回7年度に5回程度開催、検討。7年度12月に5人の教育委員会へ答申。教育委員会は答申を検討し、8年6月に結論を町長、議会へ報告する。

【薄井孝彦 賛成討論】次の点を要望し、賛成する。

・委員会として町民へ中間報告会を行い、町民の意見を聞き、検討を進めて欲しい。委員会は公開とし議事録も公開して欲しい。

◎会計年度任用職員に勤勉手当（年0.6月）を支給する議案

＜審議結果＞全議員の賛成で可決。

◎一般会計補正予算(第3号)

・補正額 4,256万円

＜審議結果＞全議員の賛成で可決

＜補正予算の主な内容＞

・池田保育園改修（施設修繕、備品購入） 2,510万円

・道路改修など自治会要望事業 2,018万円

・災害復旧工事費 744万円

・移住定住推進事業 549万円

・空き家解体事業補助金 450万円

・社口原農地管理委託料 146万円
（草刈り、耕起、施肥などを委託）

・ワインマルシェ（10月19日開催） 100万円

・大糸線利用促進負担金 50万円

・義務教育のあり方検討委員会 17万円

◎北アルプス広域連合規約の変更

＜審議結果＞賛成多数で可決。

・共産党議員は反対。

＜内容＞マイナンバー関係法令の改正により、令和6年12月2日以降、被保険者証が発行されなくなることに伴い、広域連合及び関係市町村が行う事務を改める。

【服部久子 反対討論】

・被保険者証を無くすことに賛成できないので、本案件に反対する。

◎「信州池田 地酒・地ワイン・ソフトドリンクで乾杯条例の制定」

＜審議結果＞全議員の賛成で可決。

＜内容＞町の特産品である「地酒・地ワイン・ソフトドリンク（ブドウジュースなど）」による乾杯の習慣を広めることにより、普及振興と地域の活性化を図る。



◎採択された請願・陳情

＜審議結果＞全議員の賛成で全て採択

- ①女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書提出の請願
- ②大町裁判所の充実を求める協議会の設立及び活動に関する陳情
- ③政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し、全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情
- ④訪問介護報酬の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情
- ⑤国民健康保険財政の国庫負担の増額を求める陳情